

平成30年2月吉日
一般社団法人 電線総合技術センター
[協賛] 一般社団法人日本電線工業会

第88回 JECTECセミナー開催のご案内

『 海外電線製造機械メーカーの技術動向(7) 』

掲題のセミナーを開催いたしますので、下記の通りご案内申し上げます。

本セミナーは、会員企業の皆様に海外電線製造機械メーカーの技術動向等の情報を入手いただく機会として企画してまいりました。毎回大変ご好評をいただいております。今回は第7弾となります。

今回は伸線機、高圧CVの製造ライン、ハーネス加工に関する端末加工技術の最新動向に焦点を当て開催いたします。

講演は日本ニーホフ株式会社、マイファー社(アイ・ケー・ジー株式会社)およびKomax Japan株式会社の3社より、技術動向と各社の技術について紹介・解説していただきます。

前回同様、海外の最新技術動向を入手いただく良い機会になると存じます。

また、本セミナー開催にあたっては株式会社工業通信「電線新聞」のご協力をいただいております。多数の方のご参加をお待ちいたしております。

記

1. 日 時:

平成30年3月14日(水) 13:30~16:30 (受付開始 13:00~)

2. 会 場:

東京都中央区築地1-1 2-2 2 コンワビル1 3階 第2, 3会議室

アクセス: 地下鉄・東銀座駅より徒歩約5分 <http://www.jcma2.jp/honbu.html>

3. 参加費:

【JECTEC会員・JCMA会員】 無料 【非会員】 5,000円/人

4. 申込条件:

同業《製造機械メーカー・関連商社等》の方の参加はご遠慮願います。
当日のキャンセルはご遠慮下さい。やむを得ない場合、前日までに事務局までご連絡下さい。

5. 申込方法:

本案内末尾の申込書にご記入の上、E-mail/FAX にて送信ください。

また、当センターのHPからもお申込みを受付けております。

6. 定員/締切り:

先着順にて、定員(60名)に達し次第、締切とさせていただきますのでお早目にお申し込み下さい。
また、お申込みは1社2名様までとさせていただきます。 締切り: **3月1日**

7. 申込み/お問合せ先:

一般社団法人電線総合技術センター(JECTEC) 情報サービス部: 小田、平田、児玉
kodama@jectec.or.jp TEL: 053-428-4688 FAX: 053-428-4690

8. プログラム

時間	内容
13:00～	受付開始
13:30～	開会、挨拶
13:35 ～ 14:30 (質疑応答 含む)	<p>[題目] 変動する市場環境で電線メーカーの利益に機械メーカーが いかに貢献するか</p> <p>[講演] Maschinenfabrik Niehoff Mr. Werner Bachmann <通訳> 日本ニーホフ株式会社 代表取締役社長 中川 芳彦 氏、 営業部 田口 幹人 氏</p> <p>[要旨] 高圧線や低圧線など種類を問わずに製品がコモディティ化し、 厳しい価格競争を強いられる電線市場で、会社一番の資産である 従業員の消耗負荷をどのように減らすかは重要な命題です。 最先端の製造機械と生産方式の導入で、エネルギー、原材料、 労働コストを節約し、軽減できること。 企業のポテンシャルと将来への競争力のために、欧州で進む 次世代インダストリー4.0の話を変えて講演します。</p>
14:30～	(休憩)
14:35 ～ 15:30 (質疑応答 含む)	<p>[題目] マイファー社高圧・超高压電線押出ライン最新技術動向</p> <p>[講演] マイファー社フィンランド ヘンリ・ハックマン氏 <通訳> アイ・ケー・ジー株式会社 海外部 熊代 浩子 氏</p> <p>[要旨] マイファー社は通信から電力まで全ての電線製造システムを押出 ラインを中心に提供しております。また、工場全体の計画を請け負う ターンキープロジェクトも手掛けております。今回は主力製品で ある高圧・超高压電線製造用のCVラインに関する研究開発から 最新の技術動向をお話します。</p>
15:30～	(休憩)
15:35 ～ 16:30 (質疑応答 含む)	<p>[題目] 電線端末加工における課題と開発動向</p> <p>[講演] Komax Japan株式会社 マーケットコミュニケーション 殿村 裕子 氏、中村 章夫 氏</p> <p>[要旨] Komax Japan株式会社は、ワイヤーハーネス自動加工分野において トップシェアを維持するKomax Groupの子会社です。Komax Groupは 電線切断機からハーネス製造装置まであらゆる電線加工機を展開して おります。電線端末加工において、品質管理・またその方式は長年の 課題となっておりました。今回、新製品のMira230Qを通してKomaxが 提案する『ACD — 自動導体検知』をご紹介します、これからの電線端末 加工の品質管理の在り方についてのKomaxの考え方をご紹介します。</p>
16:30	閉会（閉会后、名刺交換/質問等の時間を持つ予定です。10分程度）

時間、講演内容について若干変更する場合があります。